

日本トリム Presents

第 12 回全国女子選抜フットサル大会東北大会実施要項

1. 名 称 日本トリム Presents 第 12 回全国女子選抜フットサル大会東北大会
2. 主 催 東北フットサル連盟
3. 後 援 由利本荘市、一般社団法人東北サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人秋田県サッカー協会、秋田県フットサル連盟
5. 協 力 由利本荘市サッカー協会
6. 協 賛 株式会社 ミカサ
7. 特別協賛 株式会社 日本トリム
8. 期 日 2020 年 1 月 25 日（土）、26 日（日）
9. 会 場 ナイスアリーナ（由利本荘アリーナ）秋田県由利本荘市石脇字田尻野 18

10. 参加資格

- (1) 一般財団法人日本フットサル連盟に加盟承認された東北 6 県フットサル連盟から選出されたチームであること。
- (2) 前項の東北 6 県フットサル連盟に加盟するチームで原則 3 チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
- (3) 第 1 項から第 2 項の加盟チームに登録された 2007 年 4 月 1 日以前に生まれた女子選手であること。
- (4) 第 1 項から第 3 項までに定めるチームには、1 チームあたり 3 名まで外国籍選手の登録を認める。ただし、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーすることはできない。
- (5) 公益財団法人日本サッカー協会（以下「日本協会」という。）のフットサル電子選手証（写真が貼付されたもの）を提示すること。提示できない場合は当該試合の出場を認めない場合がある。日本協会の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを提示のこと。

11. 参加チーム及びその数

参加チームは、東北 6 県より選出された各県 1 チームの 6 チームとする。

12. 競技形式

6 チームを 3 チームずつ 2 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの 1 位が決勝戦に進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数

- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

13. 競技規則

大会実施年度の日本協会「フットサル競技規則」による。

14. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズ：原則として 40m×20m
- (2) ボール：フットサル 4 号ボール
- (3) 競技者の数：5 名、交代要員の数：9 名以内
- (4) チーム役員の数：4 名以内
- (5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。
- (キ) ユニフォームの色、選手番号の参加申込み締め切り以後の変更は認めない。
- (ク) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい革靴製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来てお

り、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

30 分間（前後半各 15 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 8 分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① グループリーグ：引き分け

② 決勝戦：ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

15. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、警告の累積が 1 回のとき、または本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあっては、その大会において、全国大会に出場しない選手にあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。

16(1) 1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。

(2) チーム役員は、登録される 6 名の内 1 名以上は女性を登録すること。

(3) 申込は、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を記載の上、所属県フットサル連盟を通じて行うこと。

(4) 参加チームの所属する県フットサル連盟は、記入内容を確認した上でデータ（エクセル）形式と所属県フットサル連盟代表者印を押印したものの PDF データの 2 つをメールにて次の申込先に送付すること。

また、プライバシーポリシー同意書は、チーム代表者の捺印をしたものを FAX 送信すること。なお、原本は大会当日に大会本部まで提出すること。

<申込先>

秋田県フットサル連盟 理事長 夏井 浩

E-mail koki1103@cj8.so-net.ne.jp

FAX 018-896-5688

(5) 申込締切日：2019 年 12 月 25 日（水）必着

17. 参加料

1 チーム 20,000 円とし、大会当日に会場本部に持参すること。

18. 表彰

優勝及び準優勝のチームに賞状を授与する。なお、優勝チームは、全国大会（2020年3月20日（金）～22日（日）、岡山市総合文化体育館／岡山県で開催）への出場権を得る。

19. 組合せ

東北フットサル連盟において決定する。

20. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(MCM)

(1) 代表者会議

開催しない。

(2) MCM

各試合の開始 80 分前に 1 階会議室で実施する。それぞれ、各チームの代表者は、ユニフォームの正副（FP、GK）、ピブス、選手証（最初の MCM のみ持参）を必ず持参すること。

21. その他

(1) 大会規程に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。

(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(3) 大会要項に規定されていない事項については、東北フットサル連盟理事会において協議の上、決定する。

(4) 大会の規律委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。

(5) 大会に参加する選手は、必ず保険証又は保険証のコピーを持参すること。大会中のけが等については、チームの責任で対処すること。東北フットサル連盟（主管県含む）は参加者の負傷、傷害に対して一切の責任を負わないものとする。

(6) 宿泊及び弁当については、各チームで対応すること。

22. 問い合わせ先

秋田県フットサル連盟 夏井

TEL 090-6782-9155（携帯）

FAX 018-896-5665

e-mail koki1103@cj8.so-net.ne.jp